

(3) その他参考になる画像

⑦臨床経過および治療内容

保存的に加療し、アスピリンにて経過観察。M2狭窄は2004年4月のMRAにて改善を認めた。

---



---



---



---



---



---

⑧血管病変の変化      不変・増悪・寛解

変化ありの場合具体的に

---



---



---



---

⑨フォローアップ画像（血管形態変化の有無が分かるもの）

Power Point 等のファイルに貼り付けて下さい。レイアウトは自由ですが、撮像年月を明記下さい。



2007/8/24

⑩現在の状態            Modified Rankin Scale   0  

神経学的には異常なく、2007年時点で山口県の専門学校生。  
\_\_\_\_\_  
\_\_\_\_\_  
\_\_\_\_\_  
\_\_\_\_\_  
\_\_\_\_\_

病状最終確認日    平成19年8月

## 症例 5

① 性別 男性      ② 発症時年齢 16 歳

③ 症日 平成18年 3月29日

④ 発症形態 TIA ・ 完成梗塞 ・ 無症状で発見

### ④ 病歴および臨床症状

2006年3月29日全身痙攣、左片麻痺にて発症し、他院のCTにて脳出血を認め当院紹介搬送。GCS=2, 2, 5      左片麻痺 2-3/5。右前頭葉皮質下～尾状核に15mlの脳出血あり、CTA, DSAにて右内頸動脈～M1にかけての狭窄とIC-Topの動脈瘤様膨隆を認めた。 \_\_\_\_\_

\_\_\_\_\_

\_\_\_\_\_

\_\_\_\_\_

発症前1年以内のウイルス感染症（水痘など）の有無

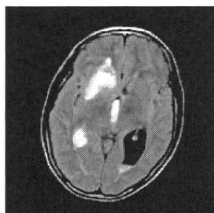
あり ・ なし ・ 不明

ありの場合状況を詳しく（ \_\_\_\_\_ ）

### ⑤ 症時画像

別途 Power Point 等のファイルを作成頂き貼り付けて下さい。レイアウトは自由ですが、撮像年月を明記下さい。

(1) CT または MRI



2006/3/29

(2) 脳血管造影または 3D-CTA、MRA (血管異常がわかるもの)



2006/3/29

(3) その他参考になる画像

⑦臨床経過および治療内容

解離の可能性もあり、待機手術とした。4月19日クリッピング施行。術中所見では、血管壁の典型的解離所見は見られなかった。

---

---

---

---

---

---

---

---

⑧血管病変の変化      不変・増悪・寛解

変化ありの場合具体的に

右内頸動脈～M1にかけての狭窄は、改善傾向。

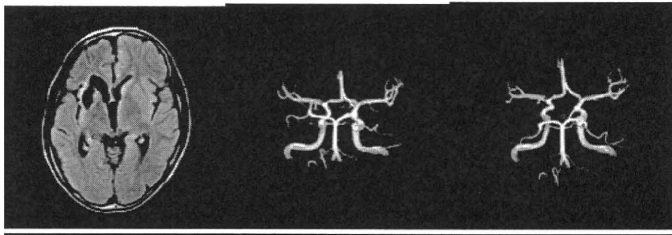
---

---

---

⑨フォローアップ画像 (血管形態変化の有無が分かるもの)

Power Point 等のファイルに貼り付けて下さい。レイアウトは自由ですが、撮像年月を明記下さい。



2007/2/28

⑩現在の状態

Modified Rankin Scale 3 - 4

---

---

---

---

---

---

---

病状最終確認日 平成22年7月

## 症例 6

① 性別 女性      ② 発症時年齢 16歳

② 症日 平成18年10月16日

④ 発症形態 TIA ・ 完成梗塞 ・ 無症状で発見

### ⑤ 現病歴および臨床症状

2006年10月16日一過性の右片麻痺・半身知覚障害で発症し他院受診後、23日に当院紹介。計5回のTIA。MRIでは左基底核～内包にかけて新鮮梗塞の所見を認めたが、これは後日消失。MRA、DSAでは左M1末梢部の狭窄所見を認めた。\_\_\_\_\_

\_\_\_\_\_

\_\_\_\_\_

\_\_\_\_\_

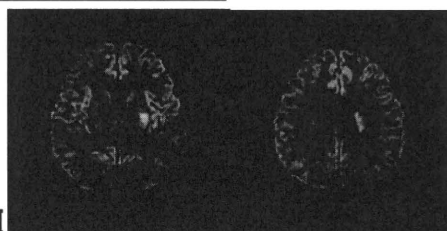
発症前1年以内のウイルス感染症（水痘など）の有無

あり ・ なし ・ 不明

ありの場合状況を詳しく（帯状疱疹の既往あり；2006年8月16日以降は発疹なし）

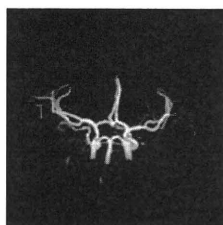
### ⑥ 発症時画像

別途 Power Point 等のファイルを作成頂き貼り付けて下さい。レイアウトは自由ですが、撮像年月を明記下さい。



(1) CT または MRI 2006/10/23

(2) 脳血管造影または 3D-CTA、MRA (血管異常がわかるもの)



2006/10/23



2006/10/24



2006/11/1

(3) その他参考になる画像

⑦臨床経過および治療内容

保存的治療で症状は軽快し、MRIの虚血病巣と思われる変化は消失。MRA上の狭窄所見は改善傾向で、解離や血管炎が疑われたが詳細な診断はつかなかった。

---

---

---

---

---

---

---

---

⑧血管病変の変化

不変・増悪・寛解

変化ありの場合具体的に

---

---

---

---

⑨フォローアップ画像（血管形態変化の有無が分かるもの）

Power Point 等のファイルに貼り付けて下さい。レイアウトは自由ですが、撮  
像年月を明記下さい。



⑩現在の状態                      Modified Rankin Scale          0    

---

2009年6月に右手の脱力、痺れのTIAを主訴として来院したが、画像的には  
とくに変化は見られなかった。

---

---

---

---

---

病状最終確認日    平成21年6月



## 症例 7

①口 別 男性      ②発症時年齢 7 歳

③ 症日 平成22年10月6日

④ 発症形態 TIA ・ 完成梗塞 ・ 無症状で発見

### ⑤ 病歴および臨床症状

2010年10月6日頭痛・意識障害にて発症。他院のTにて右脳出血、脳室内出血を認め精査加療目的でドクターヘリにて当院へ緊急搬送。JCS=100, 明らかな麻痺なし。瞳孔不同なし。CTでは右基底核部に10mlの血腫あり。CTA, DSAにて右中大脳動脈はM1起始部近傍からM2起始部近傍に至るまで途絶し、この間には側副血行と思われる微細な血管網が形成されていた。血腫周囲にも小さな異常血管を認め通常のもやもや病の血管とは異なる印象。特発性（先天性？）中大脳動脈閉塞症の可能性も考えられた。左側の脳血管系には明らかな異常は認められなかった。

\_\_\_\_\_

\_\_\_\_\_

\_\_\_\_\_

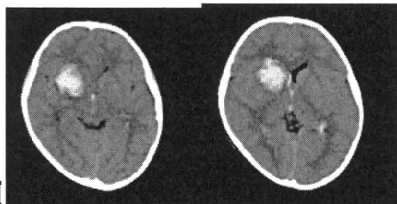
発症前1年以内のウイルス感染症（水痘など）の有無

あり ・ なし ・ 不明

ありの場合状況を詳しく（ \_\_\_\_\_ ）

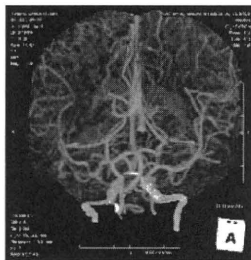
### ⑥ 発症時画像

別途 Power Point 等のファイルを作成頂き貼り付けて下さい。レイアウトは自由ですが、撮像年月を明記下さい。

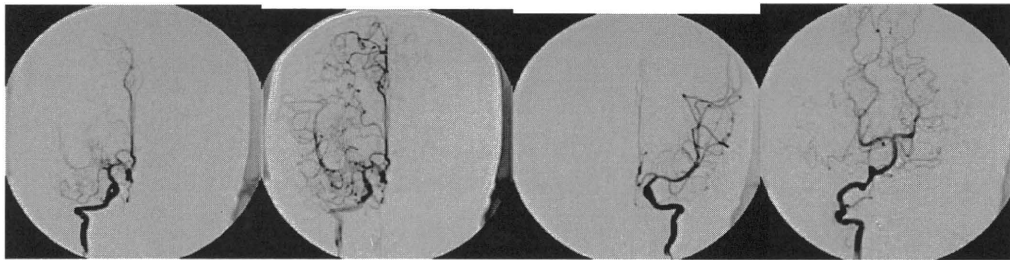


(1) CT または MRI 2010/10/6

(2) 脳血管造影または 3D-CTA、MRA（血管異常がわかるもの）



2010/10/6



2010/10/6

(3) その他参考になる画像

⑦臨床経過および治療内容

保存的加療で症状は軽快し、10月22日退院。その後のSPECTでは循環予備能の低下もあり、側副血行路の破綻に伴う出血の可能性も考えられる。

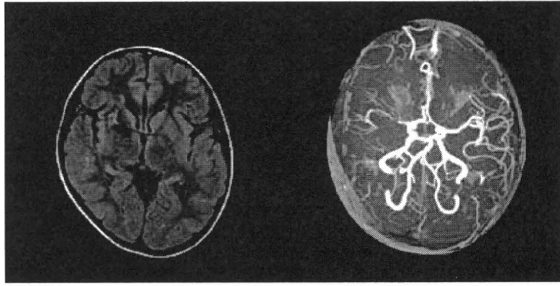
⑧血管病変の変化

不変・増悪・寛解

変化ありの場合具体的に

⑨フォローアップ画像（血管形態変化の有無が分かるもの）

Power Point 等のファイルに貼り付けて下さい。レイアウトは自由ですが、撮  
像年月を明記下さい。



2010/12/22

⑩現在の状態                      Modified Rankin Scale     0    

通常の生活を送っており、今後DSA・SPECT再検し、方針決定予定。

---

---

---

---

---

---

病状最終確認日    平成 23 年 1 月

